

表紙：クラフト“こいのぼり”

今年もキンダーキッズにたくさんのかいのぼりが登場しました。

よく似ているようですが、よく見るとひれの形や模様がそれぞれ違って個性的です。

表情はおどけたように見えますが、姿勢は大空を羽ばたいているような力強さを感じます。

みんなも鯉のぼりのように、強く逞しく成長してね！

アイデアを お待ちしています！

「Hiraku」では、英語・幼児教育の最新ニュースやトピックなど皆さんに役立つ情報を届けいたします。

- ・最近気になっていること
- ・取り上げてほしい話題
- ・新しいコンテンツ etc...

皆さまからのご意見・ご要望を
お待ちしています！

「Hiraku」編集部

TEL : 06-6135-0150

Mail : hiraku@kinderkids.ed.jp

未来をひらく 思いをつたえる

Hiraku

21



Hiraku

2022年5月発行 Vol.21

次回 7月末
発行予定

株式会社キンダーキッズ
TEL : 06-6135-0150
〒530-0033 大阪市北区池田町 3-1
ぶらら天満ビル 2F
www.kinderkids.com

キンダーキッズ プロデュース 初等部 4月開校

キンダーキッズ出身新入社員インタビュー 英検合格者 File 007

GradClub New Leader Message & 新G1キャンプレポート



日本の心と、英語の力。Kinder Kids inc.

インフィニティ初等部が ついに開校

キンダーキッズがプロデュースする、インフィニティ国際学院初等部が2022年4月11に入学式を迎え、開校いたしました。本校の最大の特長は、英・日・中の3ヵ国語を学ぶマルチリンガル教育や教科担任制、体験型のプロジェクト学習、金融教育など8つのユニークなメソッドを採用した教育法で、今までに無い新しいスタイルのグローバルスクールです。不確実な時代に、子どもたちが自らの軸を持って未来を切り拓くための道しるべとなり「みんなが幸せになるための学校」づくりを目指してまいります。



開校の背景

キンダーキッズは「日本的心と英語の力。」を理念に、英語力に加え、日本人のアイデンティティをしっかりと持つ国際人の育成を目標としております。

目まぐるしく変化する世の中で代表の中山が自ら子育てを経験する中で、日本の古い教育体制では他国に取り残されてしまうのではないかという危機感と「ヒトにしかできない能力をもっと伸ばしてあげられないか」「不登校の子どもが増え続けるのは何故なのか」という疑問を解決できる学校はないかと探したもの、巡り会えませんでした。キンダーキッズ設立時と同じ想い「無いなら作ろう!」と決意。教育業界の常識を変えたいという同じ志を持つインフィニティ国際学院(大谷学院長)と協同でキンダーキッズが初等部を、中等部をインフィニティ国際学院が2022年4月に同時開校し、幼小中高一貫のグローバル教育を展開することとなりました。



左から中山理事長・Mackenzie校長・大谷学院長



記念すべき第一期生となる新入生

軸となる8つのプログラム

高い英語力や探究心、人前で発表する力などキンダーキッズで養った素地を更に活かせるよう、初等部では次の8つのプログラムを軸として活動します。

- ①英日中 マルチリンガル教育
- ②無学年能力別（個別型・グループ型クラス編成）
- ③教科担任制とチューターによるサポート体制
- ④プロジェクト型学習（個別型・グループ型）
- ⑤読書推奨プログラム（多読・速読・英日中読解）
- ⑥旅しながら学ぶ歴史・地理・社会
- ⑦ICTを活用した授業
- ⑧お金の教育



電子黒板でICTを学ぶ授業

初の遠足

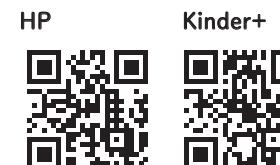
初等部のコアプログラムの1つである「日本全国を巡る旅」の準備として4月はキャンパス付近にある四天王寺とあべのハルカスを訪れました。

歴史的建造物と日本一の超高層ビルの両方を訪ねて人の歴史の流れをハイスピードで感じた子どもたち。身近な場所にも色んな発見がありました!



2023年度入学説明会情報は
初等部ホームページ又はKinder+でご確認ください。

大阪市天王寺区烏ヶ辻1丁目2-22
(キンダーキッズアカデミー天王寺夕陽丘校と併設)



HP

Kinder+

Welcome on board

毎日が楽しい、キンダーキッズ
今度は私が子どもたちに提供できることに喜びを感じています

キンダーキッズに通っていた頃、毎日のダンスがとても楽しかったです。またK3のクリスマスコンサートの劇で、担任の先生の顔が載っているお札を持ちながらABBAの“Money, Money, Money”を歌ったことが思い出に残っています。

卒園後はサタデークラスに2年ほど通い、その後は問題集などを使用して英語の勉強に取り組みました。またK-POPに夢中だった学生時代、渡韓の際は英語を駆使して、韓国語力の不足を補っていました。身に付けた英語を使わずに衰えさせたくないという気持ち、そしてキンダーキッズに通っていた頃、毎日がとても楽しかったという思い出が色濃く残っていることが、私の最も強い志望動機となりました。今はCover Teacherとして勤務しているので、担任の先生と比べると同じ子どもと接する時間は少ないですが、毎日出会う子どもたちに「Miku先生に会いたい」と思って貰えるよう、日々挑戦しています。



西村 弥空 (にしむらみく)
カバーティーチャー

【卒園校】
西宮校(2006年卒園/入園は芦屋校)
【卒園後の進路】
公立小学校 → 私立中高一貫校
→ 同志社大学



中山 紅美 (なかやまこのみ)
奈良登美ヶ丘校(K1担任)

【卒園校】
東大阪校(2003年卒園)
【卒園後の進路】
公立小学校 → 公立中学校 →
公立高等学校 → 関西学院大学

保護者様の期待以上に、
子どもたちの英語のレベルを
向上させてあげたい

キンダーキッズでは勉強していたと言うよりも、自然と英語が身につき、気付いたら英語が話せるようになっていた、というイメージで、友達と遊んだり英語で話すのがとても楽しかった記憶があります。

卒園後はインターナショナルスクールに通い、夏はサマースクールに参加。海外でホームステイをする機会も多かったのですが、オンライン課でアルバイトをした際、英語のレベルが落ちている事を実感し、改めて英語力のブラッシュアップをしたいと思っていました。

また子どもが好きだということもあり、保育士になることを決めました。本人や保護者様の期待以上に、子どもたちの英語のレベルを向上させてあげたい。そのためには保育士から積極的に話しかけ、色々なことを教えることが大切だと考えています。

キンダーキッズ卒園新入社員にインタビュー

この春、4名のキンダーキッズ卒園生たちが新入社員としてキンダーキッズに帰ってきました。かつては園児だった彼らも、これからは一緒に働く仲間に。当時の思い出や卒園後の英語学習について、そしてキンダーキッズで働くことを志したきっかけやからの抱負など、率直に語ってもらいました。

常に新しい事に挑戦し、
子どもの好奇心に火をつけたい

キンダーキッズ時代「Grumpy」の役を演じて、役割を与えられた事がとても嬉しかった「白雪姫」の劇。クラス全員が力を合わせたことがとても良い思い出です。

卒園後はインターナショナルスクールの初等部を経て、中学・高校は完全に日本語の環境になりスピーキング能力は落ちてしまいました。その期間は学校の授業で読み書きの力をつけることに注力。大学進学後に留学生が集まる団体に入ってスピーキングを練習するうち、子どもの頃に自然に身につけた感覚を次第に取り戻しました。今では苦労なく英語を話す事ができます。

大学では教育学を学び「子どもたちが自主的に探究学習を通して学べる学校を創りたい」と思っていたので、インフィニティ国際学院の教育方針に強く共感し、ここで教鞭を執ることを決意しました。子どもが自分自身で人生の舵を取り、教師がそのサポートができる学校にしていきたい。そのためには、まずは私自身が常に新しいことに挑戦し、それによって子どもの好奇心に火を付けたいと考えています。



中山 瑛文 (なかやまあきふみ)
インフィニティ国際学院初等部

【卒園校】
大阪本校(2004年卒園)
【卒園後の進路】
インターナショナルスクール初等部
→ 私立中高一貫校 → 神戸大学

得意なことをいかせる場所が
キンダーキッズにあると実感し
入社を志望



Shane McDonald
(シェイン マクドナルド)
オンライン課

【卒園校】
芦屋校(2005年卒園)
【卒園後の進路】
日本・カナダ・英国の小中学校 →
Lewes Sussex Downs College

キンダーキッズでは絵を描いたり、クラフト制作することがとても楽しかったことを、よく覚えています。そして何より先生が親切だったこと、友達がたくさんできたことで毎日キンダーキッズに通うことが楽しみでした。

卒園後カナダ、イギリスへと移り住み、常に英語を話す環境だったので英語力が衰えることはなかったと思います。それでも英語の勉強は継続していましたが、キンダーキッズで育った環境が私の言語レベルを成長させてくれたことで、移住先でもすぐに適応することができたと思います。

オンラインチームで動画クリエーターとして自身のスキルがいかすことができる確信し、チームの一員として働くことを志望しました。現在の自分の得意分野のスキルを更に伸ばしつつ、他のあらゆる面でも活躍したいと思います。



英検合格者 File007

Entrant

Y.K ちゃん

卒園スクール	東京本校
受験年月	2022年1月 (2021年度 第3回)
合格級	2級
勉強法	

準2級受験前に英検短期対策ONLINEレッスン、2級受験前には英検スタディ2級動画レッスンを受講して試験の準備を進めました。

英検 ONLINE のプライベートレッスンは、自分のペースで進めてもらえたので楽しく勉強することができました。Writing 講座は色々な難しいテーマについて、書く度に添削され、詳しく解説してもらえたので、とてもわかりやすかったです。英検スタディは全て英語での講義なのも良かったです。知らない言葉や事柄の説明を聞く時、日本語だと説明の中出てくる言葉もまだわからないことが多く、英語の方が理解しやすいと思いました。

英検スタディは、気持ちを盛り上げようと話してくださいの先生の指導も、合間に流れる音楽もいつも楽しく、ウキウキできるので大好きです！

Listening / Reading 勉強法

Listening は得意科目だったので、過去問題では満点を目指して問題を解き、間違った問題を復習しました。

Writing は過去問題集を使用して、解答例を参考に、わかりやすく書く練習をしました。「ほぼ解答例を書き写す」のような練習でしたが、段落替えをしながら、自分で決めているテンプレートにあてはめていく作業は、「何を言いたいか」が伝わりやすい文を書くための良い準備になったと思います。

Speaking 勉強法

Speakingは、Grad Chatの英検面接レッスンと、2次試験前の面接対策レッスンを受けました。



時事問題に対する家庭でのサポート 勉強法

社会生活や一般常識を必要とする時事テーマ問題の対策として、準2級の学習時に、幅広いテーマに対応している「ライティング大特訓(旺文社)」という本を購入し、分野ごとのテーマについて日本語で話しました。2級の時は、WritingやSpeakingの過去問題で扱われている内容について話し、必要な知識の習得と理解に努めました。

キンダーキッズのココが良かった！

キンダーキッズでの毎日の生活の中で自然に身についた英語を聞く力と、ゲームを通して学んだ多くの単語が、英検の試験に役立ったと思います。

お友だちへのアドバイス

Listening以外は、知らない単語が多く、内容も難しくて何度も挫けそうになりましたが、毎回一緒に受けたお友達がいてくれたおかげで、諦めずに一緒に頑張ろうと思えました。みなさんも、一緒に頑張れるお友達を見つけて、楽しみながら英語の勉強を続けて下さい！

【英検担当者より】

コロナ禍でオンラインの英検対策を上手に活かして1年間に準2級、2級に見事合格されたY.Kさん、これからも楽しく英語を続けてください！

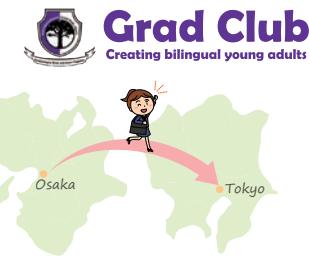


Grad Club

⟨Kansai → Kanto⟩

New Leader Message

グラッドクラブ関東リーダー 山田 真由香



関東Grad Clubの学習環境の向上、独自のイベント充実を使命に4月よりGrad Club関東リーダーとして関西から関東へ出向しました。私が関東で活動する原動力となった出来事の1つに3月に行なった「New G1 Welcome Camp」の引率があります。新型コロナウイルスの感染拡大が始まって2年が経ち、未だ終息せず様々なイベントが制限され卒園を迎えた子どもたち。成長のための大好きな体験をさせてあげたい、みんなと一緒に楽しい思い出を作ってあげたい、との思いで感染対策に細心の注意を払い、1泊2日で催行を決定しました。帰りのバスでの子どもたちの笑顔、そして保護者の方からいただいた「ありがとう」のお声で、催行して本当に良かったと達成感を味わいました。

関東Grad Clubのリーダーを務めるにあたり様々な責任を担うことになり、不安なことももちろんありますが、新しい環境に飛び込んだ私だからこそ気付くこともたくさんあると感じています。「関西Grad Clubにはあるけど、関東Grad Clubにはないもの」を考えつつ、関東ならではのイベントをご提供するために「0から何かを作り上げる」ということに挑戦したいと思います。関東の保護者様の熱い思いにお応えするべく全力を尽しますので、ぜひ、皆様のご要望をお聞かせください。

● 関東Grad Clubへのお問い合わせは … ☎ 090-9142-4526(担当／山田) 📩 info@grad-club.com



New G1 Welcome Camp

親元を離れて初めてのお泊まりCamp！みんな終始笑顔が絶えず、「K3」として最後の、お友達との最高の思い出づくりの旅となりました！

関西

【琵琶湖】
1組目:3月16日(水)～3月17日(木)
2組目:3月18日(金)～3月19日(土)

1日目はKinder Kidsのためだけのオリジナル英語忍者プログラムを実施。2日目は外部講師をお呼びして京都伝統工芸クラフトを作成、みんなお揃いのお土産を持って帰りました。みんなで1つの卒業記念品も作成しました。



関東

【日光江戸村】
3月23日(水)～3月24日(木)

みんなでオリジナルの忍者衣装を着用しながら、海外でも人気の「サムライスピリット」を江戸の街で体験してきました！子どもたちも元気いっぱい忍者になりきり、日本の文化や精神を学びました。



福岡

【能古島】
3月22日(火)～3月23日(水)

普段なかなか体験出来ない、ろくろを使っての陶芸、ビーチでの巨大キャンプファイヤーを体験！また現地のブルーベリー農家さんであるおがわ農園さんの主導の元、英語での特別プログラムを行いました。

